

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	A 型事業所しんくら
住 所	岡山県倉敷市新倉敷駅前3丁目73-3
電話番号	086-486-2181

事業所番号	3310202308
管理者名	歳森 信也
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- ・各施設外及び、所内作業担当指導員にPC訓練の概要を説明し、訓練希望者を募集。(時間外：自己啓発)
- ・訓練希望者にアンケートをとり、PCスキルレベルを評価。
- ・アンケートに基づき、希望者ごとのレベルに合わせた教材を作成。
- ・希望者と訓練可能な日をすり合わせて、約1時間の訓練を実施。
- ・タイピング練習をはじめ、Excel、Word、インターネット関連、データ入力等をスキルに合わせて行っていく。

<目的>

- ・利用者のパソコンスキル向上
- ・利用者の就労に向けた意欲創出
- ・ICT活用による効果を理解し、機器利用に対する意欲向上
- ・社会参加に対する自信と意識付け
- ・情報化社会への対応

<成果>

- ・パソコンの使用に対する抵抗感が緩和されてきた。
- ・PCスキルをあげる事で、自信に結びついて来ている。
- ・就労に対する意欲及び、切っ掛けに繋がってきている。
- ・パソコンに興味をもち始めてきている。
- ・私生活での活用で役に立っている。

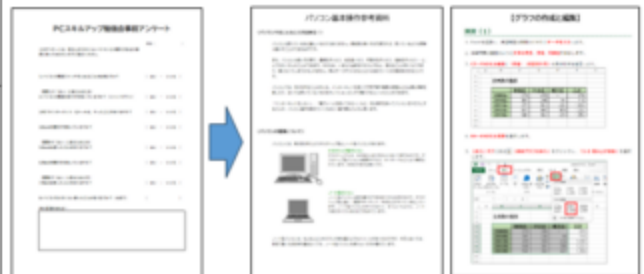
<活動の様子>

【活動の様子写真】



用意された課題に真剣に取り組む女性利用者（Word）と男性利用者（Excel）

【訓練に向けて教材作成】



パソコンを使ったことがない利用者もおられることを想定してアンケートを作成しました。このアンケートをもとに様々な教材を作成しました。パソコンの基本的な操作から、Excel、Word、インターネット、メール操作など、利用者の希望にも応じられるように準備しています。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

パソコンの訓練を始めたいと希望した後、法人の理解と協力で、法人内の他事業所から機材や備品の提供などをして頂きました。パソコンを提供して頂いた事業所の担当者からは、パソコン訓練に対して、利用者の就労意欲の向上と社会参加につながれば良いと思う。と言う考えで前向きに評価して頂きました。今後の他事業所との連携の課題としては、当事業所での訓練状況及び成果等、情報共有を行い、法人内で活性化できればと考えています。

連携先企業（担当者）	法人内他事業所（佐伯）
------------	-------------

利用者からの意見・評価

(利用者A)

今まではパソコンが1台しかなく、訓練する為の決まった場所もなかった。また、他の利用者が使用したり、指導員の都合があわなくて立ち合いが出来ないなど、思うようにパソコン訓練が出来なかったのが現状だった。

すぐ使える状態のパソコンも2台になり、訓練する場所も整ってパソコンを使いたいときに使えるようになったのは本当に良い。訓練をしようと思う利用者の幅が広がると思うし、就職の意欲につながる。

(利用者B)

夫の仕事の手伝いでパソコンを使う事があり、悪戦苦闘しながらやっていたが、パソコン訓練をやり始めだしてから、スムーズに作業をすすめることが出来た。